

心のふるさと書道会

2019年度活動報告書

2019年6月1日～2020年5月31日

心のふるさと
書道会



早くコロナが収束し、皆様の生活が平常に戻り、書道の展覧会も開催されることを祈念して、書道愛好者が寄せ書きをしました。

2019 年度事業報告書

2019 年 6 月 1 日から 2020 年 5 月 31 日まで

特定非営利活動法人心のふるさと書道会

1 活動の成果

今年度は藤樹先生書道展（一般の部）や湖西書き初め展の事業を中心に活動を行いました。
また、新型コロナウイルスの影響で、中止とした事業もありました。

2 特定非営利活動に係る事業

(1) 書道を広く一般に普及させるための展覧会運営・講演会事業

①藤樹先生書道展（第 36 回）の運営実施。

実施日時	2019 年 9 月 29 日～10 月 6 日
実施場所	藤樹の里文化芸術会館
従事者の人数	30 名
受益対象者の範囲	書道に興味のある市民及び小中学生
参加人数	一般 250 点 小中学生 2,940 点（出品数）
支出額	523 千円



○今回は愛媛県大洲市・松山市、鳥取県米子市の小学校から 448 点の出品がありました。また、米子市から特選受賞の小中学生も表彰式に参加して頂きました。

②湖西書き初め展（第 41 回）の運営実施

実施日時	2020 年 1 月 25 日～2 月 2 日
実施場所	藤樹の里文化芸術会館
従事者の人数	25 名
受益対象者の範囲	書道に興味のある市民及び小中学生
参加人数	一般 253 点 小中学生 1,727 点（出品総数）
支出額	248 千円



○今年度は一般の部 253 点、青少年の部 1,727 点の出品数で、大変盛会に終わることができました。

③情報発信の一つとして「新春躍進書展」の開催

実施日時	2020年1月1日～30日
実施場所	サンブリッジホテル
従事者の人数	11名
受益対象者の範囲	正会員等による作品展示
参加人数	11名（出品者）
支出額	7千円

(2) 講習会や図書発行等による書道の技能向上及び情報提供事業

①書道の普及及び高島市の情報発信のため、福井市にて書道教室の開講

実施日時	2019年6月～
実施場所	福井市
従事者の人数	1名
受益対象者の範囲	書道に興味のある市民（福井県）
参加人数	4人
支出額	402千円

②競書雑誌「書審」の発行により書道の普及及び情報発信を行いました。

実施日時	2019年10月～
実施場所	高島市
従事者の人数	9名
受益対象者の範囲	書道に興味のある市民
参加人数	約100人
支出額	579千円

③書道の技能向上を図るため、藤樹先生書道展集字資料集を作成しました。

実施日時	2019年7月
実施場所	高島市
従事者の人数	2名
受益対象者の範囲	書道に興味のある市民
参加人数	約100人
支出額	251千円

(3) 国内・海外における書道の情報収集及び交流事業

①第14回湖都古都芸術大賞展への出品（日中書道交流）

実施日時	2020年2月11日～13日
実施場所	京都市美術館
従事者の人数	2名
受益対象者の範囲	海外の書道交流に関心のある人
参加人数	4名
支出額	46千円



○中国美術協会の馬さんの依頼があり、本会から4名が賛助出品しました。

②秦老師との交流（日中書道交流）

実施日時	2019年11月8日
実施場所	京都市
従事者の人数	2名
受益対象者の範囲	海外の書道交流に関心のある人
参加人数	4名
支出額	9千円

○中国好太王研書院 院長の秦維国氏との書道交流の実施。

3 実施体制に関する事項

総会・理事会の開催状況

	(A) 開催日時 (B) 開催場所 (C) 出席者等	議事内容
通常総会	(A) 2019年6月2日 午後1時30分 ～2時30分 (B) 主たる事務所 (C) 正会員11名中11名	・前年度事業報告・会計報告
理事会	(A) 2019年6月15日 午後4時～5時 (B) 主たる事務所 (C) 理事総数5名中4名	・競書雑誌について

理事会	(A) 2019年8月25日 午後3時～4時 (B) 主たる事務所 (C) 理事総数5名中5名	・競書雑誌(10月号～3月号)について
理事会	(A) 2020年1月5日 午前11時～12時 (B) 主たる事務所 (C) 理事総数5名中5名	・競書雑誌(4月号～9月号)について

4 会員、支援者に関する事項

会員区分	会員数	退会者数
正会員	11人	0人
賛助会員	144人	0人